

2025年4月22日 第521号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会「19行動」に900人

憲法で保障された通信の秘密を侵害 能動的サイバー防御法は廃案に!

「憲法実現！憲法実現！」一公園で Chill の歌声で 19 日行動がスタート。総がかり行動実行委員会は 4 月 19 日、「憲法いかせ！戦争できる国づくり反対！選択的夫婦別姓の実現を TheEND 自民党政治 4・19 国会議員会館前」を行い 900 人が参加しました。立憲民主党の柴田勝之衆議院議員、日本共産党の堀川あきこ衆議院議員があいさつ。社民党の福島瑞穂参議院議員と韓国からのメッセージが紹介されました。



市民の発言で国民救援会の岸田郁事務局長は、衆議院を通過し、18 日に参議院で審議入りした能動的サイバー防御法案について「政府によってインターネット上の通信情報が利用者の同意なく知らない間にのぞき見、監視され、憲法で保障された通信の秘密が侵害される。『攻撃の恐れ』がある場合に、攻撃元のサーバーを警察や自衛隊がその情報を使えなくする『無害化』を行うことができ、重大な主権侵害、先制攻撃とみなされる危険があり、他国との戦争の危険を呼び込むことになる」と指摘。「参議院での廃案に向け、反対の声を大きく広げていこう。署名にご協力を」と訴えました。

2025 憲法大集会に参加しよう 総がかり行動実行委員会新宿東南口で宣伝



総がかり行動実行委員会は、4 月 19 日、19 日行動の後、新宿駅東南口で、5 月 3 日に有明防災公園で行われる「2025 憲法大集会」への参加を呼びかける宣伝行動を行いました。

全労連の高木りつ副議長は、「憲法で個人の尊厳と両性の平等が保障されているにもかかわらず、選択的夫婦別姓や同性婚が認められていない。実現するために憲法大集会で大きく訴えていこう」と呼びかけました。

憲法共同センターの小田川義和共同代表は、「戦後 80 年、自衛隊はあったものの、他国を攻撃するということはなかった。そのことに誇りを持ち、『戦後』を延ばし続けよう。戦争ではなく、平和なくらしということが重要。5 月 3 日の憲法大集会にご参加を」と呼びかけました。